

PIC16F88CPUでカウンタ値を停電時保持リレーに退避させる。

以下のサンプルは、確認用のラダーです。退避しているかどうかを確認することができます。

- ① X0のONになった回数を数えます。
- ② カウンタ値はD0に格納します。
- ③ カウンタ値を1増やすタイミングで保持リレーに状態を出力します。
- ④ X1のONでD0および保持リレーをクリアします。
- ⑤ 電源ON後1スキャンを用いてL0～L15に退避してあったカウンタ値をD0に転送します。
- ⑥ L0～L3までの状態をY14～Y17に出力しています。

